

# city&life

都市のしくみと暮らし

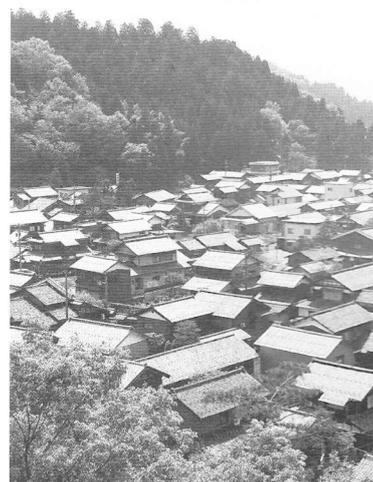
no.96

summer

2010

特集

風と土のインダストリー  
地場産業の未来



表紙・裏表紙 — 福井県越前市「和紙の里・五箇」  
photo:伊奈英次(関連記事:p24)

特集

# 風と土の地場産業の未来 のインダストリー

contents

|インタビュー| 土地に根ざした「ものづくり」 | 隈 研吾 2

|対談| 地場産業・デザイン・メディア | 柏木 博×萩原 修 6

|ケーススタディ| 「地場産業」とまちづくり

栃木県宇都宮市 | 大谷石 | 「石の里・大谷」として、起死回生のまちづくりに取り組む 12

福井県越前市 | 越前和紙 | 地場産業と町をつなぐ、ブランディングという視点 24

佐賀県西松浦郡有田町 | 有田焼 | 観光からまちづくり、そして産業振興へ 30

|アルバム| 風と土の景色 18

|インタビュー| 土を生かす「風」として | 喜多俊之 36

|back number・information| 40



# 風と土の インダストリー

## 地場産業の未来

特集

気候、地形、土の質、樹林、川の流れ……。それぞれの土地に固有の「風土」があったからこそ、育まれて来た伝統的な「地場産業」。それらを守り、継承していくためには、変わらぬ「風土」、すなわち、自然環境や人の営みが不可欠だ。それだけに、地場産業をまちづくりに結び付け、イベントや祭りの開催によって地域活性化を目指す自治体も増えてきた。「風土」に根ざした産業を生かし、生きる町の未来像を、新たに芽生えたまちづくり活動との連携をはかる試みの中に探る。photo:若林勇人「大谷石でできた蔵」(関連記事:p12)